【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第３区分
【発行日】令和5年4月24日(2023.4.24)

【公開番号】特開2023-24558(P2023-24558A)
【公開日】令和5年2月16日(2023.2.16)
【年通号数】公開公報(特許)2023-031
【出願番号】特願2022-201148(P2022-201148)
【国際特許分類】
Ｂ２３Ｑ　3/157(2006.01)
Ｂ２３Ｑ 17/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ２３Ｑ　3/157　　Ｆ
Ｂ２３Ｑ 17/00　　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】令和5年4月14日(2023.4.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
工具を保持する複数の工具保持部、及び該複数の工具保持部から選択される工具保持部を着脱位置に移送する移送機構を備えた工具マガジンと、
各工具保持部の前記工具マガジン内における位置情報、及び前記各工具保持部に保持される工具の性状、状態を認識することができる情報を記憶した工具情報記憶部と、
前記移送機構の作動を制御するマガジン制御部と、
前記工具マガジン内の所定の表示領域に表示される、前記工具情報記憶部に記憶した前記工具の性状、状態を認識することができる情報の表示を制御する表示制御部と、を備え、
前記工具の性状、状態を認識することができる情報には、工具径、工具長、工具重量、工具寿命及び工具の写真の内の少なくとも一の情報が含まれていることを特徴とする工具マガジン装置。
【請求項２】
前記表示領域は、少なくとも前記着脱位置にある工具保持部に対してその近傍に設定されている。
【請求項３】
前記工具情報記憶部は、更に、各工具保持部に保持可能な工具の工具径の情報を記憶するように構成され、
前記表示制御部は、前記工具マガジン内の少なくとも前記着脱位置にある前記工具保持部に対応してその近傍に設定された表示領域に、該工具保持部に保持される工具の性状、状態を認識することができる情報、又は該工具保持部に保持可能な工具の工具径の情報を表示させるように構成され、
前記表示制御部は、前記工具情報記憶部に記憶した情報を参照して、前記表示領域に対応した位置に在る工具保持部に工具が保持されている場合には、保持される工具の性状、状態を認識することができる情報を認識し、該工具保持部に工具が保持されていない場合には、該工具保持部に保持可能な工具の工具径の情報を認識し、認識した情報を前記表示領域に表示させるように構成されていることを特徴とする請求項１記載の工具マガジン装

置。
【請求項４】
　請求項１記載の工具マガジン装置と、
　前記工具マガジン装置に保持される工具と、装着されている工具とが交換される主軸と、を少なくとも備えた工作機械。